

学校の教育目標：「自他を大切にし、共に伸びる児童の育成 ～元気・笑顔・成長～」

相良村立相良南小学校だより

校訓「やさしく かしこく たくましく」



「元気・笑顔・成長」南小

第17号 令和5年12月11日発行

発行者 校長 田口広治

児童数 173
PTA数 127

持久走大会・PTA懇談会御礼

■ 12月8日（金）の持久走大会では、子供たちの頑張りを見ることができました。

開会式のあいさつで、「最後まで走ること」と「応援」を頑張してほしいとの話をしました。どちらもよくできていたと思います。

持久走の目的は、「自分のペースで長く走ること」です。速いペースの人もいれば、ゆっくりのペースの人もあります。どちらも自分のペースで走ることが大切です。

本番の走りでは、普段よりも速いペースの人が多かったようです。本人の頑張りとともに、周りの応援が力になっていました。練習のタイムよりも、かなりいい記録が出た人が多かったようです。中には、1分以上速かったという人もいました。

もちろん持久走が苦手な人もいます。しかし、「最後まで走る」それぞれの姿が美しいと思いました。頑張っている姿は、周りの人の心を動かします。

最後の体育委員長杉本颯馬さんの話で「今後の生活につなげていきたい」との言葉がありました。ぜひ、今後も、粘り強く最後まで頑張ること、他の人を応援すること、ができていくように期待しています。

保護者の皆様にはたくさんの応援をしていただき、感謝します。PTA保体部の方には、交通指導等でお世話になりました。

また、PTA懇談会にも多数ご参加いただき、ありがとうございました。



3年総合「製茶工場見学・お茶淹れ体験」

■ 12月1日に、3年生が総合的な学習の時間で川上製茶の工場見学に行きました。

刈り取った茶葉は何台もの機械を通して飲料用のお茶になっていきます。子供たちは大きな機械に興味津々の様子で、見学をしていました。

刈り取り機の操作体験もさせていただき、子供たちはとても喜んでいました。

学校に戻ると、「お茶淹れ体験」です。お湯の温度を変えて味を確かめたり、抹茶の体験をしたりしました。抹茶は初めての子供が多かったようで、普段飲んでいるお茶との違いに驚いていたようです。

貴重な体験となりました。川上製茶の皆様、ありがとうございました。



4年総合アイマスク体験

■ 12月1日、4年生が総合的な学習の時間に「アイマスク体験」を行いました。目の見えない人・見えにくい人の気持ちを考えたり、援助の仕方を学んだりする学習です。

ちょっとした物や段差でも見えなければとても不安になります。安心して動けるようにするために、「どう伝えると不安がないかな?」「わかりやすいかな?」と考えて、声かけの仕方を工夫していました。

終わった後は、「見えないのは少し不安だった」や「援助の仕方に少し慣れた」と感想を出していました。4年生も貴重な体験ができています。



↑相良南小学校HP

